文部科学省受託

専修学校による地域産業中核的人材養成事業　『まちづくりファシリテーター養成講座』　2019年度 事業成果概要シート

S ocial demands：社会的要求

現在、これまで、建築・まちづくりの分野から時代的要求として
「まちづくりファシリテーター」への期待と高まりは芽生えている

調査から

学校・学生・行政・企業
「まちづくりファシリテーター」は必要である！

一方

新しい概念、職能
➡理解しやすさ・社会・学生へのアピールが必要！

3 本の柱：事業を支える三つの方向性

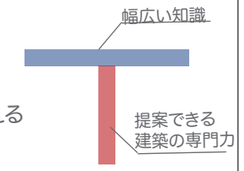
T Technic ＆ Theory 型人材像：目的を持ったコミュニケーション力

○幅広い知識と提案できる建築の専門力
・ビジネスから法律等に至る幅広い内容
・プロフェッショナルなテキスト執筆者
・わかりやすいテキスト構成、幅広く深い参考文献

○提案できるコミュニケーション力

○さらなる専門家につなぐ能力

○先行して育ちつつある社会福祉分野
地域リーダーと繋がり、要求に応える
建築の専門性を持った人材へ



A ttitude：素養（態度＋知識・スキル）の育成

○多様な人と話ができるコミュニケーション力を持った態度
・Attitude（態度）を養成する実践（体験学習・経験学習）
→実践：見学・まち歩き・合意形成ワークショップ・演習
⬇
『「時間・距離・人」に左右されない学習』方法の模索
→集中講義・スカイプ、web授業、映像を用いた能動的学習を取り入れて全国で行える方法を模索、開発
→手引き・運用方法の作成、シラバスの充実

○実践：地域行政・企業との連携を模索、手がかりきっかけを作る
→一歩一歩、地域の声に応える実践の導入へのきっかけづくり

R econgnition：社会認知と考え方のイノベーション

○学生・社会への認知、職としての確立へ
・若者から一般の人まで、理解できるツールの開発
→『まちづくりファシリテーターPR漫画』作成→学生の理解
⬇
企業・行政・地域との連携を視野に入れて説明できるツール

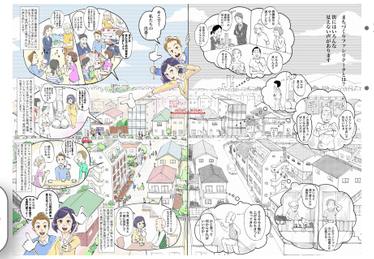
・新設資格から既存上位資格へのキャリアストーリー
→受講のモチベーションとキャリアの明確化

・未来へ→社会・海外へのアピール：英語版テキスト

Mapping:まちづくりファシリテーター養成講座事業マッピング　※2019年度調査・委員会での内容を反映。（今後に向けた課題、未来へ繋がる内容も含む）

ビジネスとしての確立と
社会的な位置付けの必要性
・福岡市地域活動への助成
・地域活性化伝道師制度
高まりつつあるニーズに応える

もう一歩進んで
・情熱大陸「まちづくりファシリテーター」
・若いイメージアイコンの出現



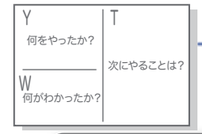
・学生へのPR、理解
→受講意欲のさらなる向上
・まちづくりファシリテーター
のわかりやすさ

上位資格
認定まちづくり適正建築士

キャリアアップのストーリー

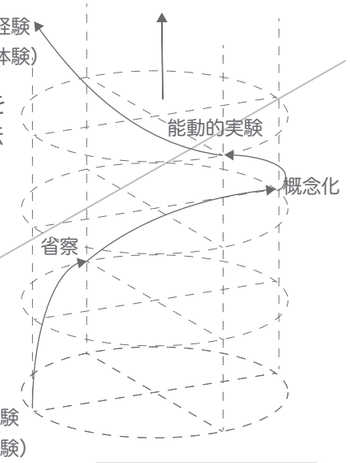
まちづくりファシリテーター PR漫画

・学生へのPR、理解
→受講意欲のさらなる向上
・まちづくりファシリテーターの
わかりやすさ



YWTシートによる振り返り

・省察、概念化を
深める方法



地域創生の
可能性

モチベーションにつながる
**資格（本事業）
まちづくりファシリテーター**
・受講学生の募集に寄与
・若者の希望、保護者の安心

**地域・行政・企業との
連携の必要性**

英語版テキスト
執筆

**企業からの
必要性**

**学生・社会への認知
職としての確立へ**

東南アジアを中心に
まちづくりファシリテーターの
重要性が高まる

未来へ
つながる
活動

先行して育ちつつある
社会福祉分野、地域リーダーと
繋がり要求に応える
建築の専門性を持った
人材の必要性

空き家・空き地問題
シャッター商店街
集合住宅の建て替え
編集設計の時代へ

**プロフェッショナルな
テキスト執筆者**

一部2019年度執筆
→次年度、完成と充実へ

実践の
一貫として

**社会に役立つ
コミュニケーション力
につながる**

・若年層の
離職防止につながる

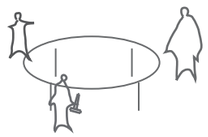
コルブの経験学習モデル(改)
・ロールプレイング
・反転授業
・アクティブラーニング
他

実証講座
・検証
・修正

**幅広い知識と提案できる
建築の専門力を持った
T型人材像**

**多様な人と話ができる
コミュニケーション力
を持つ態度**

実践　Attitudeをつくる体験学習
・演習
・まち歩き
・合意形成ワークショップ
・事例見学



**さらなる専門家に
つなぐための知識・スキル**
・わかりやすいテキスト
・楽しさと奥深さの共存
・あとにつながる参考文献

専門家の腕が伸びて
住民と他の専門家と
つながるイメージ

幅広い知識
・ビジネス、税金、マネジメントなどの知識、スキル
・法律、条例などの知識、スキル
・地域資源に関する知識、スキル
・リノベーション、改修に関する知識、スキル
・合意形成に関する知識、スキル
・エリアマネジメント　他

提案できる
建築の専門力

サーヴェイ
⬇
地域への提案

**これらを反映した
シラバス・カリキュラム
方法の開発模索**

**時間・距離・人に左右されない
学習方法の模索**

手引き・運用方法の作成
・幅広く対応可能な運用案の作成
Aパターン：1年
Bパターン：半年
Cパターン：1ヶ月
Dパターン：2週間
組み合わせた柔軟な運用

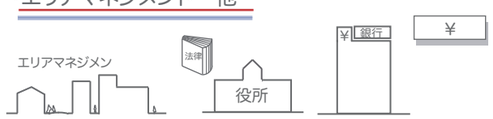
来期さらなる
ブラッシュアップへ

・集中講義
・スカイプ授業
・Web講義、ビデオ講義
・映像を用いた能動的学習
・映像による能動的見学

2019年
既に取り
組んだ事項

2020年
これから
取り組む

既存



MACHIヅクリ